

令和7年7月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和7年7月29日(火)13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
宮内 慎也	委員
宮川 大輝	委員
西川 紀栄	委員
佐藤 知佐子	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

平川 博巳	学校教育課長
増山 順一郎	生涯学習課長
宇仁 猛	学校教育課参事
鳥澤 早斗子	生涯学習課 図書係長
坂部 琢	生涯学習課 社会教育係長
渡邊 貴裕	学校教育課 課長補佐兼こども育成係長
稲葉 元紀	学校教育課 学校教育係長

本会議録調製者は次のとおりである。

須田 翔悟	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 宮内 慎也 委員を選出。

3 6月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

7月事業報告、8月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

(前回定例会後から、委員で共有すべき新聞記事等について説明)

下田高校 高校球児夏に挑む (6月25日付 伊豆新聞)

名古屋市教員が児童盗撮SNS共有疑い (6月25日付 静岡新聞)

下田保育所 こども園に統合 (6月26日付 伊豆新聞)

特支伊豆下田分校と下田中特別支援学級 ボッチャで交流 (6月26日付 伊豆新聞)

名古屋市教員ら10人児童画像共有か (6月26日付 静岡新聞)

児相 警察官配置延長へ (6月27日付 静岡新聞)

名古屋市逮捕教員 行事撮影担当 (6月27日付 静岡新聞)

名古屋市 児童盗撮受け教員1万人超調査 (7月1日付 静岡新聞)

名古屋市 児童盗撮受け勤務先学校児童全員面談 (6月28日付 静岡新聞)

子どもの幸福度調査 心の健康低迷 高い自殺率 (6月30日付 静岡新聞)

中学・高校サーフィン下田チャレンジカップ3部門39人技術競う (6月30日付 伊豆新聞)

沼津市議会 小中学校統合案原案通り可決 (7月1日付 静岡新聞)

河津町 こども園設立へ (7月1日付 静岡新聞)

富士市教委 セクハラ行為で男性主事を減給 (7月1日付 静岡新聞)

下岡蓮杖 下田公園で顕彰慰霊祭 (7月2日付 伊豆新聞)

非行、犯罪のない社会を 中高生らに呼びかけ (7月2日付 伊豆新聞)

富士宮北高校 暑さ対策 私服登校試行 (7月2日付 静岡新聞)

子ども自殺調査 文科省会議指針改定案 (7月3日付 静岡新聞)

4カ国高校生調査 理科「社会に出たら必要ない」5割弱 (7月4日付 静岡新聞)

稲梓小4年 アユ釣りに挑戦 (7月5日付 伊豆新聞)

学習評価「態度」対象外 (7月5日付 静岡新聞)

卒業アルバム悪用 性的画像拡散 SNS上252人分 (7月6日付 静岡新聞)

下田高野球部5年ぶり初戦突破 (7月7日付 静岡新聞)

下田高野球部2回戦敗退 (7月15日付 伊豆新聞)

稲取高陸上部2人全国へ (7月10日付 伊豆新聞)

静岡県 児童虐待相談3,148件 (7月10日付 静岡新聞)

静岡市中学教諭 元教え子に性的メッセージ (7月11日付 静岡新聞)

日本陸連調査 小中高選手撮影被害13.5% (7月13日付 静岡新聞)

第40回神新・伊豆地区交流少年柔道大会 10団体120人熱戦 (7月13日付 伊豆新聞)

全国学テ 問題非公開で 指導に生かせず (7月15日付 静岡新聞)

全国学テ正答 数学50%割れ (7月15日付 静岡新聞)

下田市教委 「親子で学ぶ海の安全教室」遊び通して学ぶ (7月16日付 伊豆新聞)

下田市振興公社 着衣水泳体験会 (7月16日付 伊豆新聞)

浜崎小3年総合学習 地元のテングサ理解 (7月16日付 伊豆新聞)

賀茂地区多くの小中学校 1学期終業式 (7月19日付 伊豆新聞)

下田市教委 未来の図書館ワークショップ参加者募集 (7月19日付 伊豆新聞)

賀茂建築工業組合 下田市認定こども園に手作り木製おもちゃを寄贈 (7月21日付 伊豆新聞)

下田市日本空手松涛連盟伊豆南支部覚道館選手3人が各部門優勝（7月22日付 伊豆新聞）

白浜小 国際インターンシッププログラムの一環で国際交流（7月22日付 伊豆新聞）

下田市子ども・子育て会議 下田保育所こども園 来年度統合望ましい（7月23日付 伊豆新聞 静岡新聞）

下田中サーフィン部部員倍増 下田RCがテント、ゼッケン寄贈（7月23日付 伊豆新聞）

神新汽船あぜりあ号就航10周年 市民号運航（7月24日付 伊豆新聞）

教育長 教育長報告事項は以上です。質疑等ございますか。

佐藤委員 8月の事業計画に記載の、WORLD CLASSROOM や玉川大学の芸術のイベントがあり、子どもたちにとって充実したイベントが増えましたが、例年行っている玉川大学の英語のイベントはなくなったのですか

事務局 10年前くらいから行っており、今年も春に行い、秋にもまた実施する予定です。

宮川委員 下田の戦争展の展示期間は？

事務局 市福祉事務所が所管して8月6日～16日で行っております。

佐藤委員 第2回小学校の在り方検討会議について、毎年行っていると思いますが、今回はどのようなテーマで行いましたか？

事務局 昨年度末にPTA会長、区長、校長に集まってお話し合いましたが、今年の7月は年度が替わり参加者も変わり、未就学児の保護者も新たに加わったため、同様のテーマで話し合いました。

西川委員 次回は9月に検討会議があるため、教育委員の方にも見学に来ていただきたい。
今年度からスクールサポートスタッフになり、先生たちと関わる機会が増えました。
ALTの先生から「英語力が上がっているように思えない」と言う話があり、玉川大学の英語交流でどれだけ英語力が上がったのか、成果が見られないという現場からの意見がありました。

佐藤委員 どれだけ英語力が上がったか分からないが、以前と比べ、先生もALTもタブレットを使用し会話をたくさん取り入れて授業されていると感じます。

授業の中で会話に慣れ親しむことを中心にやっていると思うのですが、それが本当に学力的にアップしているのか、特に5、6年生は読み書きが入ってきて、その辺が本当に力付いているのかどうか、ALTの先生はもう少し学力を上げたいと思っているのではないのでしょうか。

事務局 市では、英語検定受験補助をしており、受験者数も増え、英語に興味のある子どもが少しずつ増えてきてはいます。

教育長

ALTの方々がいらっしゃるから、今の子供たちの現状があると思うんです。

私たちが子供時代、ALTがいなかったから、聞く力なんか全くないです。

一昔前と比べても、黒船祭での海兵さんや玉川大の留学生との交流でも、聞く力が弱かったから物怖じして楽しみにできなかつたりしていましたが、今英語を聞き取る事ができるので子どもたちはとても楽しみにしている。

ただ日本人の気質もあるかもしれないが、自分から進んで言葉を話して聞いたりとか、会話にまで持っていくのは容易ではないが、ALTの先生がいることで確実に成果が出てきている。

しかし、ALTの先生は全国にいるわけで、他地域の学校と相対的に比べるとなるとどこの地域も努力をしているわけで、表現力や発言する力はもしかしたら差があるかも知れないですが、確実に聞く力はついてきています。

6 協議報告事項

- ・下田市立特定教育・保育施設の再編について
(5/30諮問、7/22答申)

7 その他

特になし

8 閉会

次回開催日を8月26日(火)13時30分からに決定。

教育長 14時40分に閉会を宣す。

会議録署名人